



# お知らせ

平成 23 年 6 月 6 日

## 同時資料提供先

合同庁舎記者クラブ、鳥取県政記者会、島根県政記者会、  
岡山県政記者会、広島県政記者クラブ、山口県政記者クラブ、  
山口県政記者会、山口県政滝町クラブ、中国地方建設記者クラブ

## 水生生物調査に延べ 1,495 名参加！

## 良好な水質状況をみんなで実感！

## 今年度も参加者を募集！！

～中国地方整備局 平成 22 年度 水生生物調査の実施結果について～

### <水生生物調査とは？>

川底にどのような生物が住んでいるかを調べることで、その地点の比較的長い期間の水質の状態を簡易的に判定する、住民参加型の調査です。誰にでも簡単に水質状況が判定できるので、昭和 59 年から小・中学生、高校生を中心に、多くの方々に参加していただいています。水生生物調査は、河川と親しみながら調査をすることで、身近な存在である河川に対して、河川愛護、水質浄化等の関心を高めてもらうことを目的として実施しています。

### <平成 22 年度実施状況>

中国地方の一級水系の 85 地点において、  
5 月から 11 月にかけて小・中学生、高校生を  
中心に 65 団体、延べ 1,495 名の参加を得て実施  
しました。



水生生物の調査風景



### <平成 22 年度調査結果>

水質を [I] きれいな水～ [IV] 大変きたない水の 4 つの階級に分けて取りまとめた結果、

[I] きれいな水および [II] 少しきたない水と評価された地点が全体の 99% (平成 21 年度：98%) となり、概ね良好な結果となりました。

きれいな水の生物 カワゲラ



きれいな水の生物 ヘビトンボ



## 国土交通省 中国地方整備局

### ○問い合わせ先

国土交通省中国地方整備局

電話番号 (082) 221-9231 (代表)

(担当) 河川部 流域水防調整官 うえはし 上橋 のぼる 昇 (内線 3518)

(担当) 河川部 建設専門官 つねやす 常保 まさひろ 雅博 (内線 3758)

(広報担当窓口) 総務部 広報広聴対策官 やすだ 安田 ひろのぶ 博信 (内線 2117)

企画部 環境調整官 あきやま 秋山 りょうそう 良壮 (内線 3114)

※全国水生生物調査に参加を希望される場合のお問い合わせ先

平成 23 年度も市民の方々の参加を得て全国水生生物調査を実施します。調査への参加を希望される方は以下のお問い合わせ先までご連絡下さい。

- 中国地方整備局の窓口（一級河川直轄管理区間）

事務所名	HP の URL	担当水系名	電話番号	担当部課名
鳥取河川国道事務所	<a href="http://www.cgr.mlit.go.jp/tottori/">http://www.cgr.mlit.go.jp/tottori/</a>	千代川	0857-22-8435	河川管理課
倉吉河川国道事務所	<a href="http://www.cgr.mlit.go.jp/kurayoshi/">http://www.cgr.mlit.go.jp/kurayoshi/</a>	天神川	0858-26-6221	河川管理課
日野川河川事務所	<a href="http://www.cgr.mlit.go.jp/hinogawa/">http://www.cgr.mlit.go.jp/hinogawa/</a>	日野川	0859-27-5484	調査・品質確保課
出雲河川事務所	<a href="http://www.cgr.mlit.go.jp/izumokasen/">http://www.cgr.mlit.go.jp/izumokasen/</a>	斐伊川	0853-21-1850	水環境課
浜田河川国道事務所	<a href="http://www.cgr.mlit.go.jp/hamada/">http://www.cgr.mlit.go.jp/hamada/</a>	江の川(島根県)、高津川	0855-22-2480	河川管理課
岡山河川事務所	<a href="http://www.cgr.mlit.go.jp/okakawa/">http://www.cgr.mlit.go.jp/okakawa/</a>	吉井川、旭川、高梁川	086-223-5101	防災情報課
福山河川国道事務所	<a href="http://www.cgr.mlit.go.jp/fukuyama/">http://www.cgr.mlit.go.jp/fukuyama/</a>	芦田川	084-923-2620	調査設計第一課
三次河川国道事務所	<a href="http://www.cgr.mlit.go.jp/miyoshi/">http://www.cgr.mlit.go.jp/miyoshi/</a>	江の川(広島県)	0824-63-4121	調査設計課
太田川河川事務所	<a href="http://www.cgr.mlit.go.jp/oitagawa/">http://www.cgr.mlit.go.jp/oitagawa/</a>	太田川、小瀬川	082-221-2436	調査設計第一課
山口河川国道事務所	<a href="http://www.cgr.mlit.go.jp/yamaguchi/">http://www.cgr.mlit.go.jp/yamaguchi/</a>	佐波川	0835-22-1785	河川管理課
中国地方整備局 (河川部)	<a href="http://www.cgr.mlit.go.jp/cginfo/syokai/busyo/kasen/index.htm">http://www.cgr.mlit.go.jp/cginfo/syokai/busyo/kasen/index.htm</a>		082-221-9231	河川部 河川管理課

- 各都道府県の環境部局 (<http://www.env.go.jp/kids/water.html>)

平成22年度

水生生物による水質の簡易調査の実施結果

中国地方整備局



調査風景－1

千代川水系 千代川 ふくろがわら 袋河原地点（鳥取県）



天神川水系 小鴨川 せきがねみずべのがっこう 関金水辺の楽校（鳥取県）



日野川水系 日野川 くずもげき 車尾堰地点（鳥取県）



斐伊川系 伯太川 いじりしょうがっこう 井尻小学校地点（島根県）



高津川水系 高津川 むそう 虫追地点（島根県）



江の川水系 江の川 つがほんごう 都賀本郷地点（島根県）





調査風景－２

吉井川水系 金剛川 <sup>みやばし</sup> 宮橋地点 (岡山県)



旭川水系 旭川 <sup>しんおほらばし</sup> 新大原橋地点 (岡山県)



高梁川水系 高梁川 <sup>かわべ</sup> 河辺地点 (広島県)



芦田川水系 芦田川 <sup>ふちゆうしんばし</sup> 府中新橋地点 (広島県)



太田川水系 太田川 <sup>しんとどろきばし</sup> 新轟橋地点 (広島県)



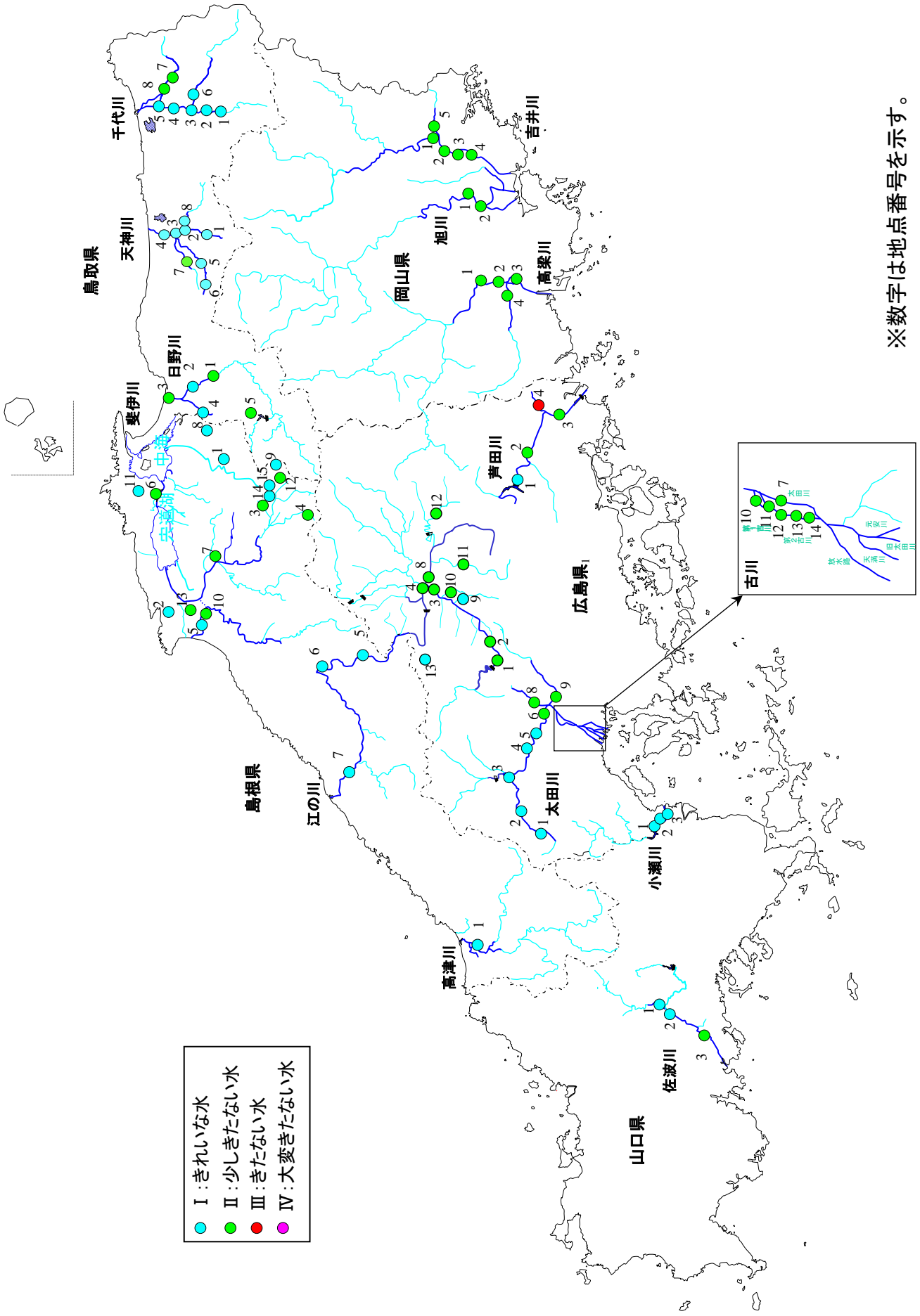
小瀬川水系 小瀬川 <sup>りょうごくばし</sup> 両国橋地点 (広島県)



しんばし  
佐波川水系 佐波川 新橋地点 (山口県)

調査風景－3





- I : きれいな水 (Clean water)
- II : 少しきたない水 (Slightly turbid water)
- III : きたない水 (Turbid water)
- IV : 大変きたない水 (Highly turbid water)

※数字は地点番号を示す。

調査地点概念図(中国地方整備局)



## 1. 調査の目的

河川の中にはさまざまな生物が生息していますが、特に川底に生息する生物（水生生物）は、過去から調査時点までの長時間の水質状況を反映した結果でもあります。

したがってどのような生物が生息しているかを調べることによって、その地点の比較的長い期間の水質の状態を知ることができます。

国土交通省と環境省では、それぞれ昭和59年から「水生生物による水質の簡易調査」（以下「水生生物調査」という）をはじめています。

水生生物調査は、誰にでも簡単に水質状況が判定できるので、小・中学生、高校生を中心に、多くの方々に参加していただき、河川と親しみながら、河川の水質状況を把握し、水質保全施策の基礎資料を得るとともに、調査を通じて私達の身近な存在である河川に対して、河川愛護、水質浄化等の関心を高めてもらうことを目的として実施しています。

## 2. 参加者数と調査地点数

**小・中学生を中心に、65団体、延べ1,495名の参加を得て、中国地方一級水系85地点で実施。**

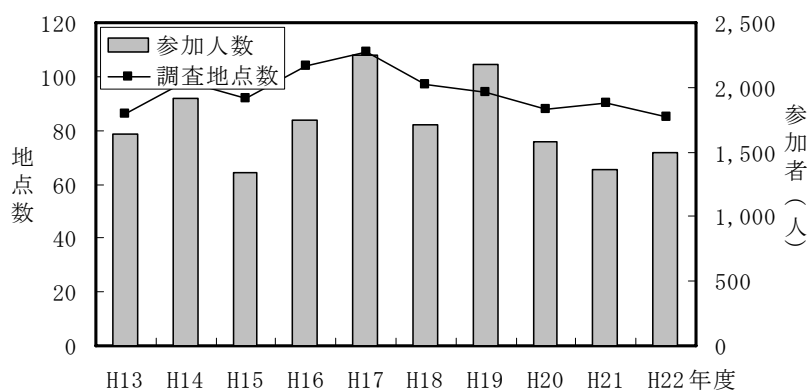


図-1 参加者数と調査地点数

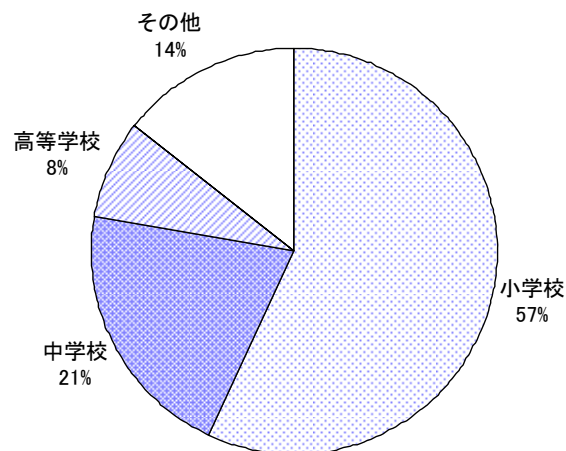


図-2 平成22年度 調査参加団体構成比

平成22年度の調査は、中国地方の一級河川の85地点において、5月から11月にかけて、65団体、延1,495人の参加を得て実施しました（P.8 表-2参照）。

平成21年度に比べ参加人数が約130人増加し、多くの子供達に調査をしていただいたことで大変貴重なデータを得ることができました。また、中学校及び高校からの参加はそれぞれ3団体増加し、小、中、高校以外の参加が2団体（66人）増加しています。

子供達にとっても、水に親しみながら調査をしたことで”きれいな川”に対するより具体的なイメージを持って頂く機会となったと思います。



### 3. 調査の方法

この調査は、国土交通省河川局編「川の生きものを調べよう～水生生物による水質判定～」を基に、川底に生息する水生生物を採取し、表－1に示す『水のきれいさ』の指標となっている生物の種類数と個体数により、川の水質状況を判定するものです。

表－1 水のきれいさの程度（階級）とその指標となる生物

I：きれいな水の生物		II：少しきたない水の生物	
カワゲラ	ヘビトンボ	コガタシマトビケラ	コオニヤンマ
ヒラタカゲロウ	ブユ	オオシマトビケラ	スジエビ
ナガレトビケラ	アミカ	ヒラタドROMシ	○ヤマトシジミ
ヤマトビケラ	サワガニ	ゲンジボタル	○イシマキガイ
	ウズムシ		カワニナ
III：きたない水の生物		IV：大変きたない水の生物	
ミズカマキリ	○ニホンドロソコエビ	セスジユスリカ	サカマキガイ
タイコウチ	タニシ	チョウバエ	エラミミズ
ミズムシ	ヒル	アメリカザリガニ	
○イソコツブムシ			

注) ○は、海水の少し混ざっている汽水域の生物

#### ・判定方法

水質階級の判定方法は、調査地点毎に出現した個体数の多かった指標生物2種類（ただし、3種類の指標生物についてほぼ同じ個体数であった場合は、最大3種類）については2点、それ以外の指標生物については1点として点数をつける。

- ・各階級ごとに各指標生物の点数を合計する。
- ・点数のもっとも高い階級をその地点の水質階級と判定する。
- ・ただし、複数の階級について同点がある場合には、水質の良い階級をその地点の階級とする。例えば、階級Iと階級IIが同点の場合は階級Iとする。

#### 4. 調査結果概要

### 水質階級 [ I ]、[ II ] と判定された地点が全体の 99%

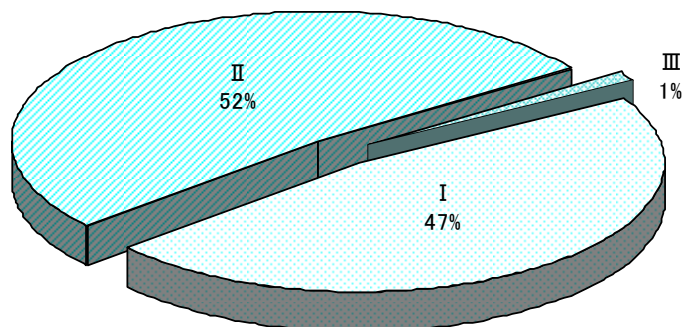


図-3 平成22年度 水質階級構成比

水生生物からみた中国地方一級河川の水質状況は、一級水系調査地点85地点のうち、「I：きれいな水」が40地点、「II：少しきたない水」が44地点、「III：きたない水」が1地点、「IV：大変きたない水」はありませんでした。この結果、[I]、[II]と判定された地点が全体の99%（平成21年度：98%）になり、中国地方の一級河川は良好な状態を保っています。

平成21年度と比較すると水質階級が上がった地点数は、11地点（[II] → [I]：10地点、[III] → [I]：1地点）ありました。また、水質階級が下がった地点数は7地点（[I] → [II]：7地点）でした。

中国地方一級河川の良好な状態を保つため、今後も生活排水などの川の水質に影響を及ぼすものに対する一人一人の心掛けが必要です。

### 中国地方の一級河川の水質は、良好な状態を維持

図-4は、過去10年間の判定水質階級比率の推移を表したものですが、平成22年度は階級IとIIを合わせた比率は99%であり、中国地方の一級水系は、継続的に良好な水質を保っていると言えます。

（I：きれいな水、II：少しきたない水、III：きたない水、IV：大変きたない水）

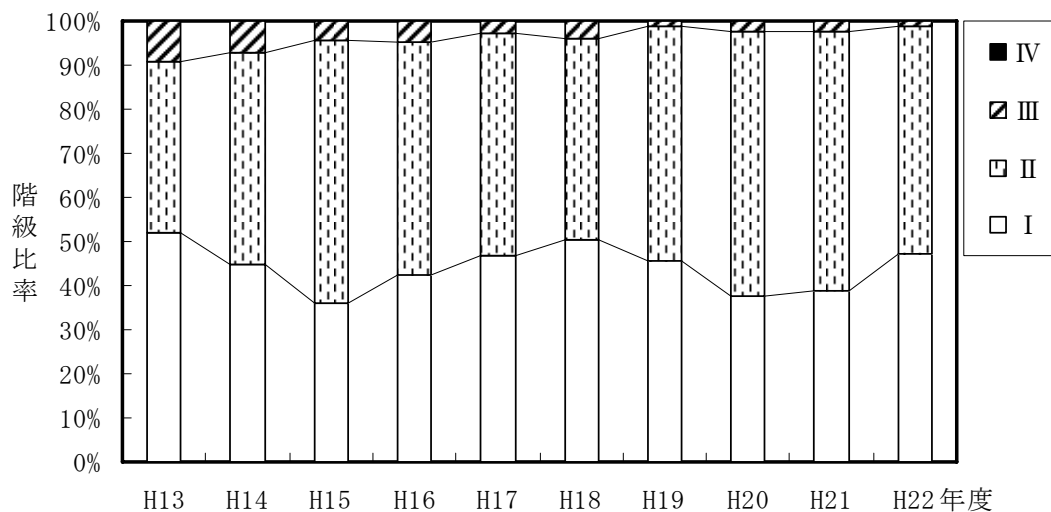


図-4 判定水質階級比率の推移

## 5. 河川別参加者、参加団体等集計

表一 2 水生生物による水質の簡易調査「平成22年度実施結果」

(水質階級 I：きれいな水 II：少しきたない水 III：きたない水 IV：大変きたない水)

県名	水系名	調査 地点数 (地点)	参加 人数 (人)	参加 団体数 (団体)	判定水質階級 (地点)			
					I	II	III	IV
鳥取県	千代川	8	222	6	6	2		
	天神川	8	74	4	7	1		
	日野川	5	75	3	2	3		
島根県	斐伊川	15	392	13	8	7		
	江の川下流	3	37	3	3			
	高津川	1	23	1	1			
岡山県	吉井川	5	27	3		5		
	旭川	2	20	1		2		
	高梁川	4	23	2		4		
広島県	江の川上流	10	236	10	2	8		
	太田川	14	233	8	5	9		
	芦田川	4	43	3	1	2	1	
広島県・山口県	小瀬川	3	43	3	3			
山口県	佐波川	3	47	5	2	1		
合計		85	1,495	65	40	44	1	0
					47%	52%	1%	0%
前年 (平成21年)		90	1,367	55	35	53	2	0
					39%	59%	2%	0%

**【参加団体内訳】**

小学校	34団体	853人
中学校	17団体	310人
高等学校	6団体	116人
その他	8団体	216人



表-3 水生生物による水質の簡易調査「平成22年度実施結果」（鳥取県）

(水質階級 I:きれいな水 II:少しきたない水 III:きたない水 IV:大変きたない水)

水系名	河川名	地点番号	調査地点名	調査地点地先名	調査月日	調査団体名等	参加人数	H22判定水質階級	備考	
千代川	千代川	1	用瀬	鳥取市用瀬町用瀬（雛橋下流）	7月28日	鳥取市立用瀬小学校	14	I	鳥取河川国道事務所	
	千代川	2	佐貫	鳥取市河原町佐貫（県道本鹿・高福線佐貫橋下流）	8月31日	鳥取市立散岐小学校	18	I		
	千代川	3	袋河原	鳥取市河原町袋河原（県道河原・郡家線出会橋直上流）	9月7日	鳥取市立河原第一小学校	35	I		
	千代川	4	源太	鳥取市源太（県道猪ノ子・国安線源太橋直上流）	9月2日	鳥取大学附属小学校	38	I		
	千代川	5	行徳	鳥取市古市（県道鳥取・鹿野・倉吉線千代大橋直上流）	9月3日	鳥取大学附属小学校	37	I		
	八東川	6	片山	鳥取市河原町今在家（市道徳吉・片山線今在家橋上流）	8月5日	直営	-	I		
	袋川	7	町屋	鳥取市国府町町屋（市道庁1号線国府橋上流）	9月17日	鳥取市立宮ノ下小学校	46	II		
	袋川	8	大杵	鳥取市大杵（市道大杵橋線大杵橋下流）	9月9日	鳥取市立西中学校	34	II		
天神川	天神川	1	三朝町桜づつみ中の島公園	東伯郡三朝町牧地先（湯谷橋左岸側上流）	10月6日	直営	-	I	倉吉河川国道事務所	
	天神川	2	大原河川敷	倉吉市円谷町地先（郡山大口堰左岸側直下流）	10月6日	直営	-	I		
	天神川	3	上井河川敷	倉吉市上井地先（倉吉大橋右岸側下流）	8月5日	倉吉東児童センター	23	I		
			上井河川敷	倉吉市上井地先（倉吉大橋右岸側下流）	8月6日	倉吉東児童センター	19			
	天神川	4	河北水辺の楽校	倉吉市新田地先（新田橋右岸側上流）	10月6日	直営	-	I		
	小鴨川	5	上小鴨水辺の楽校	倉吉市若土地先（大鴨橋右岸側下流）	10月7日	直営	-	I		
	小鴨川	6	関金水辺の楽校	倉吉市関金町地先（佐野大橋右岸下流）	9月16日	倉吉市立関金小学校	21	I		
	国府川	7	高城水辺の楽校	倉吉市上福田地先（高城橋右岸側直下流）	7月6日	鳥取県立倉吉農業高等学校	4	II		
	三徳川	8	大瀬水辺の楽校	東伯郡三朝町大瀬地先（加茂橋右岸直上流）	8月2日	三朝町立三朝西小学校	7	I		
日野川	日野川	1	車尾堰	鳥取県米子市上福原（車尾堰下流、左岸2k200付近）	7月30日	米子市こどもエコクラブ	32	II	日野川河川事務所	
	日野川	2	伯耆橋	鳥取県西伯郡伯耆町吉定（伯耆橋上流、左岸9k900付近）	7月27日	伯耆町立岸本小学校	37	I		
	日野川	3	鬼守橋	鳥取県西伯郡伯耆町溝口（鬼守橋の桁下、右岸15k400付近）	8月17日	直営	-	II		
	法勝寺川	4	五ヶ堰下流	鳥取県西伯郡南部町馬場（右岸10k000付近）	8月3日	南部町立法勝寺中学校	6	I		
	秋原川	5	日南湖湖畔	鳥取県日野郡日南町中原（菅沢神社入口と国道180号橋梁の間）	8月25日	直営	-	II		
		21 地点			小学校 8 校	253人	I (15) 71%	II (6) 29%	III (0) 0%	IV (0) 0%
					中学校 2 校	40人				
					高校 1 校	4人				
					大学 0 校	0人				
					一般 2 団体	74人				
					計 13 団体	371人				

表-3 水生生物による水質の簡易調査「平成22年度実施結果」（島根県）

(水質階級 I : きれいな水 II : 少しきたない水 III : きたない水 IV : 大変きたない水)

水系名	河川名	地点番号	調査地点名	調査地点地先名	調査月日	調査団体名等	参加人数	H22判定水質階級	備考	
斐伊川	伯太川	1	井尻小学校付近	安来市伯太町	7月8日	安来市立井尻小学校	14	I	出雲河川事務所	
	唐川川	2	鱒淵小学校付近	出雲市河下町	7月20日	出雲市立鱒淵小学校	36	I		
	亀嵩川	3	郡川合流部	奥出雲町亀嵩梅木原地先	8月6日	亀嵩地区福祉振興協議会環境部	23	II		
	大馬木川	4	新市橋	奥出雲町大馬木地先	8月24日	馬木っ子ふるさと環境探偵団	27	II		
	神戸川	5	馬木大橋	出雲市馬木町	9月2日	出雲市立神戸川小学校	105	I		
	大井出川	6	朝酌小学校付近	松江市朝酌町	9月14日	松江市立朝酌小学校	11	II		
	請川	7	斐伊小学校付近	雲南市木次町朝日地先	9月28日	雲南市立斐伊小学校	24	II		
	飯梨川	8	飯田橋	安来市広瀬町布部地先	9月29日	安来市立布部小学校	9	I		
	斐伊川	9	わくわくプール	奥出雲町竹崎地先	10月6日	雲南市立西日登小学校	11	I		
	神戸川	10	朝山小学校付近	出雲市朝山町	10月12日	出雲市立朝山小学校	39	II		
	朝酌川	11	虫野神社付近	松江市福原町	10月19日	松江市立朝酌小学校	13	I		
	斐伊川	12	鳥上小学校付近	奥出雲町中村地先	11月4日	斐川町立西野小学校	24	II		
	高瀬川	13	八雲公園付近	出雲市今市町	11月7日	出雲南ロータリークラブ	40	II		
	加食川	14	奥出雲町加食21付近	奥出雲町加食地先	11月25日	加食オオサンショウウオ保存会	8	I		
	久田谷川	15	久田谷川中間地点付近	奥出雲町加食地先	11月25日	加食オオサンショウウオ保存会	8	I		
江の川	江の川	5	都賀本郷	島根県邑智郡美郷町都賀本郷	8月2日	美郷町立大和中学校	22	I	浜田河川国道事務所	
	江の川	6	粕淵	島根県邑智郡美郷町浜原	6月9日	美郷町立邑智中学校	7	I		
	江の川	7	市村	島根県江津市松川町市村	7月8日	江津市立松平小学校	8	I		
高津川	高津川	1	虫追	島根県益田市安富町河成	7月30日	益田市立高津中学校	23	I		
		19 地点			小学校 10 校	294人	I (12) 63%	II (7) 37%	III (0) 0%	IV (0) 0%
					中学校 3 校	52人				
					高校 0 校	0人				
					大学 0 校	0人				
					一般 4 団体	106人				
					計 17 団体	452人				

表-3 水生生物による水質の簡易調査「平成22年度実施結果」(岡山県)

(水質階級 I:きれいな水 II:少しきたない水 III:きたない水 IV:大変きたない水)

水系名	河川名	地点番号	調査地点名	調査地点地先名	調査月日	調査団体名等	参加人数	H22判定水質階級	備考
吉井川	吉井川	1	和気橋	岡山県和気郡和気町田原下(和気橋上流右岸)	7月21日	和気町立和気中学校	4	II	岡山河川事務所
	吉井川	2	熊山橋	岡山県赤磐市千躰(熊山橋下流左岸)	7月23日	赤磐市立磐梨中学校	12	II	
	吉井川	3	弓削橋	岡山県岡山市瀬戸町二日市(弓削橋下流左岸)	8月3日	直営	-	II	
	吉井川	4	備前大橋	岡山県瀬戸内市長船町福岡(備前大橋上流右岸)	8月3日	直営	-	II	
	金剛川	5	宮橋	岡山県和気郡和気町尺所(宮橋付近、JR山陽本線と和気駅上流右岸)	6月30日	和気町立本荘小学校	11	II	
旭川	旭川	1	新大原橋	岡山県岡山市牟佐(新大原橋上流左岸)	7月27日	岡山市立高島中学校	20	II	
	旭川	2	三野	岡山県岡山市三野(三野浄水場付近右岸)	7月30日	直営	-	II	
高梁川	高梁川	1	湛井堰	岡山県総社市橋本(湛井堰付近、国道180号と堤防道路との三叉路付近右岸)	7月29日	総社市立総社西中学校	16	II	
	高梁川	2	川辺橋	岡山県倉敷市真備町川辺(川辺橋下流右岸)	7月28日	倉敷市立真備東中学校	7	II	
	高梁川	3	酒津	岡山県倉敷市酒津(酒津水位観測所下流左岸)	8月6日	直営	-	II	
	小田川	4	福松橋	岡山県倉敷市真備町松尾(福松橋下流)	8月6日	直営	-	II	
		11 地点				小学校 1校	11人		
						中学校 5校	59人	I (0)	0%
						高校 0校	0人	II (11)	100%
						大学 0校	0人	III (0)	0%
						一般 0団体	0人	IV (0)	0%
						計 6 団体	70人		



表-3 水生生物による水質の簡易調査「平成22年度実施結果」(広島県)

(水質階級 I:きれいな水 II:少しきたない水 III:きたない水 IV:大変きたない水)

水系名	河川名	地点番号	調査地点名	調査地点地先名	調査月日	調査団体名等	参加人数	H22判定水質階級	備考
江の川	江の川	1	桂水辺の楽校	広島県安芸高田市吉田町桂地先(桂橋下流)	9月10日	安芸高田市立郷野小学校	14	II	三次河川国道事務所
	江の川	2	可愛橋	広島県安芸高田市吉田町山手地先(福原排水樋門付近)	6月8日	安芸高田市立可愛小学校	22	II	
	江の川	3	粟屋橋	広島県三次市粟屋町地先(粟屋橋上流)	7月23日	三次市立粟屋小学校	14	II	
	江の川	4	祝橋下流	広島県三次市三次町地先(祝橋下流)	6月14日	三次市立三次小学校	42	II	
	馬洗川	8	八次河川敷	広島県三次市島敷町地先(旧島居橋下流)	6月1日	三次市立八次小学校	85	II	
	大土川	9	高田原	広島県安芸高田市甲田町高田原地先(小田東小学校裏)	7月9日	安芸高田市立小田東小学校	19	I	
	小似川	10	原田橋	広島県三次市青河町地先(青河小学校裏)	9月7日	三次市立青河小学校	12	II	
	美波羅川	11	田幸歩道橋	広島県三次市大田町幸地先(田幸歩道橋上流)	5月28日	三次市立田幸小学校	8	II	
	上下川	12	梶田	広島県三次市甲奴町梶田地先(高橋上流)	6月11日	三次市立甲奴小学校	14	II	
	田草川	13	川根	広島県安芸高田市高宮町川根地先(川根小学校裏)	6月22日	安芸高田市立川根小学校	6	I	
太田川	太田川	1	柴木川下流	広島県山県郡安芸太田町吉和郷(JR可部線戸河内駅 上流)	7月26日	安芸太田町立戸河内中学校	25	I	太田川河川事務所
	太田川	2	新轟橋	広島県山県郡安芸太田町上殿(中国縦貫道戸河内I.C.付近)	9月16日	安芸太田町立殿賀小学校	7	I	
	太田川	3	加計	広島県山県郡安芸太田町加計見入ヶ崎(丁川合流点 下流付近)	7月9日	広島県立加計高校	43	I	
	太田川	4	高山川下流	広島市安佐北区安佐町小河内冲原(JR可部線 小河内駅 上流、高山川合流点付近)	8月31日	夏期実習生(直営)	-	I	
	太田川	5	壬辰橋	広島県安佐北区安佐町毛木沖田(JR可部線毛木駅付近)	8月2日	広島市立清和中学校	14	I	
	太田川	6	太田川橋	広島県安佐南区佐東町八木細野土手外(国道54号太田川橋上流右岸)	7月27日	広島県立可部高校	8	II	
	太田川	7	安佐大橋	広島県安佐南区川内4丁目(安佐大橋 上流右岸)	8月26日	広島県立祇園北高校	27	II	
	根谷川	8	新川橋	広島市安佐北区中島(可部発電所 上流)	7月27日	広島県立可部高校	8	II	
	三篠川	9	深川橋	広島県安佐北区深川2丁目(深川橋 下流)	9月24日	直営	-	II	
	古川	10	第一古川	広島県安佐南区緑井6丁目(第二古川との合流点 上流)	9月24日	広島市立翠町小学校	23	II	
	古川	11	第二古川	広島県安佐南区緑井6丁目(第一古川との合流点 上流)	9月24日	直営	-	II	
	古川	12	大下	広島県安佐南区緑井1丁目(山陽自動車道横過地点 直下流)	8月4日	広島市立東原中学校	26	II	
	古川	13	神田橋	広島県安佐南区中筋1丁目(安川との合流点付近)	8月4日	広島市立東原中学校	26	II	
	古川	14	松原橋	広島県安佐南区中筋1丁目(松原橋 上流)	8月4日	広島市立東原中学校	26	II	
小瀬川※1	小瀬川	1	小川津	山口県岩国市小川津(JR山陽新幹線橋梁上流、小川津下流)	8月3日	大竹理科部会	16	I	
	小瀬川	2	御堂原	広島県大竹市穂仁原(乙瀬橋付近)	9月3日	大竹市立穂仁原小学校	12	I	
	小瀬川	3	両国橋	広島県大竹市木野(両国橋 下流)	8月25日	大竹市立木野小学校	15	I	
芦田川	芦田川	1	大井手頭首工	広島県府中市久佐町河佐(河佐橋付近)	8月24日	福山市立中央中学校	3	I	福山河川国道事務所
	芦田川	2	府中大橋(新橋)	広島県府中市土生町(府中大橋(府中新橋)付近)	7月30日	めだかの学校	20	II	
	芦田川	3	山手橋	広島県福山市山手町(JR山陽新幹線橋梁上流、山手橋付近)	8月2日	学校法人盈進学園 盈進中学高等学校	20	II	
	高屋川	4	白鷺橋	広島県福山市神辺町川南(加茂川合流点下流、白鷺橋付近)	7月30日	直営	-	III	
31 地点					小学校 14 校	293人	I (11) 35%		
					中学校 4 校	120人			
					高校 4 校	106人		II (19) 61%	
					大学 0 校	0人		III (1) 3%	
					一般 2 団体	36人		IV (0) 0%	
					計 24 団体	555人			

※1 小瀬川の地点数、団体数及び人数は広島県に県に加工しています。

表-3 水生生物による水質の簡易調査「平成22年度実施結果」(山口県)

(水質階級 I:きれいな水 II:少しきたない水 III:きたない水 IV:大変きたない水)

水系名	河川名	地点番号	調査地点名	調査地点地先名	調査月日	調査団体名等	参加人数	H22判定水質階級	備考
佐波川	佐波川	1	堀	山口市徳地堀(出雲合橋上流右岸)	8月2日	直営	-	I	山口河川国道事務所
	佐波川	2	漆尾	山口市徳地伊賀地(尾蔵堰下流右岸)	8月2日	直営	-	I	
	佐波川	3	新橋	防府市上右田(本橋上流右岸)	7月28日	防府市立 桑山中学校 防府市立 右田中学校 防府市立 国府中学校 山口県立 防府西高校 山口市立 中央小学校	47	II	
			3 地点		小学校 1 校		2人	I (2) 67% II (1) 33% III (0) 0% IV (0) 0%	
					中学校 3 校		39人		
					高校 1 校		6人		
					大学 0 校		0人		
					一般 0 団体		0人		
					計 5 団体		47人		

Table with columns for river name, location, date, and various water quality indicators (カウガラ, カウガラ, etc.). The table is organized into sections for different river systems like 千代川, 天神川, 日野川, etc.



# 全国水生生物調査の概要

【参考1】

川の中には様々な生きものが住んでいます。特に川底に住んでいる生きものは、過去から調査時点までの長い時間の水質の状況を反映したものであり、どのような生きものが住んでいるかを調べることで、その地点の水質の程度を知ることができます。この調査は、適切な指導のもと、小学生、中学生、高校生、一般の人々のだれもが簡単にできるようになっています。

## 調査方法

本調査では、河川に生息する水生生物のうち、①全国各地に広く分布し、②分類が容易で、③水質に係る指標性が高い、30種を指標生物としています。

河川で水生生物を採集し指標生物の同定・分類を行い、地点毎に、Ⅰ(きれいな水)、Ⅱ(少しきたない水)、Ⅲ(きたない水)、Ⅳ(大変きたない水)の4階級で水質の状況を判定しています。

## 水質階級と指標生物



きれいな水 (Ⅰ) の指標生物		少しきたない水 (Ⅱ) の指標生物	
カワゲラ	ヘビトンボ	コガタシマトビケラ	コオニヤンマ
ヒラタカゲロウ	ブユ	オオシマトビケラ	スジエビ
ナガレトビケラ	アミカ	ヒラタドROMシ	○ヤマトシジミ
ヤマトビケラ	サワガニ	ゲンジボタル	○イシマキガイ
	ウズムシ		カワニナ
きたない水 (Ⅲ) の指標生物		大変きたない水 (Ⅳ) の指標生物	
ミズカマキリ	○ニホンドロソコエビ	セスジユスリカ	サカマキガイ
タイコウチ	タニシ	チョウバエ	エラミミズ
ミズムシ	ヒル	アメリカザリガニ	
○イソコツブムシ			

注) ○は海水の少し混ざっている汽水域の生物